

不登校ひきこもりについてのアンケート調査の概要について

こども支援部会 事務局

実施主体：こども支援部会 不登校ひきこもり支援グループ

実施目的：教育委員会より不登校や登校支援の現状等を情報提供等の協力をいただけることとなり、

不登校についての研修会(意見交換会)を実施する前段として、各事業所が把握している状

況について整理することを目的とした。

実施期間：令和5年11月7日～17日

実施方法：インターネット (google フォーム) による

回答事業所：13事業所

主な質問と回答状況：

①不登校となっている児童がいると回答した事業所→10事業所 (回答13事業所のうち)

②不登校となっている児童等人数→合計18名 (通所系事業所からの報告人数)

③引きこもり・不登校について、現状困っていることや意見など

- ・事業所間、学校との連携、利用に繋がるまでの相談窓口～利用までの流れを作る(情報発信の仕方など)
- ・11月から午前中に中高生(不登校の学生、通信制高校の学生、定時制高校の学生)の受け入れを始めましたが、そういった生徒の情報がどこに集まっているのか分からず、困っています。
- ・本人からも「なんで学校に行きたいくないのか」が聞き出せず、対応に苦慮している。担任教諭ともこまめに連絡をとっているが、解決には至っていない。
- ・現在、登校刺激を与えない方向であると聞いている。その中でどのように学校の必要性などを伝えていくのかが気になる。